
令和3年度 学生募集要項

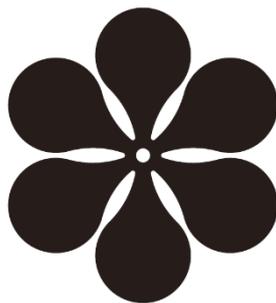
[第2次募集]

デザイン研究科 博士前期課程

【 一 般 選 拔 】

【 社 会 人 特 別 選 拔 】

【私費外国人留学生特別選抜】



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Administrative Office / Graduate School of Design
Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

本課程は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的としています。

この目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

【デザイン研究科博士前期課程の求める学生像】

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

新型コロナウイルス感染症への対応としての特例措置

令和3年度の第2次募集に限り、以下のとおり第1次募集と異なる特例措置を実施します。主なものは以下のとおりです。

1 会場

札幌市立大学芸術の森キャンパス

※ただし、試験日に日本へ入国できない者はオンラインでの受験を可とする。

2 選抜方法・配点

- ・一般選抜：「専門科目の筆記試験」を課さず、面接・試問（500点）および英語（TOEIC/TOEFL）のスコア（100点、ただしTOEIC/TOEFLのスコアを提出した者のみ）の合計600点とする。
- ・社会人・私費外国人留学生特別選抜：「専門科目の筆記試験」を課さず、面接・試問（500点）とする。
- ・面接・試問の時間は20分（うち12分以内のプレゼンテーションを含む）とする。

3 出願書類

- ・指導教員連絡状況調書を新規で追加
- ・履歴書に「志望理由」欄および「自己PR」欄を追加
- ・研究計画書の記載内容を変更

4 その他

- ・「受験上の注意事項」に、オンラインでの受験について追記
- ・「出願上の注意事項」に、入学時に日本へ入国ができない場合の注意点を追記
- ・受験することができない場合を追記

※第1次募集においても特例措置を実施していますが、第1次・2次募集の特例措置は今年度のみ
の対応となります。該当する箇所は赤色の文字で示しています。

目 次

1	募集人員	2
2	選抜日程	2
3	出願資格	2
4	出願資格の事前審査	4
5	社会人の就学に関する配慮	5
6	入学者選抜方法	6
7	出願手続	8
8	合格者発表	13
9	入学手続及び初年度納付金	13
10	入試成績の開示	14
11	試験会場案内	15
	研究指導担当教員一覧	16

1 募集人員

専攻	分野	一般選抜	社会人 特別選抜	私費外国人 留学生特別選抜
デザイン研究科	人間空間デザイン分野	若干名		
デザイン専攻	人間情報デザイン分野			

※ 募集人員は一般選抜、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜を合わせて若干名です。

2 選抜日程（一般選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）

出願期間：令和3年1月29日（金）～2月5日（金）

試験日：令和3年3月6日（土）

合格者発表：令和3年3月17日（水）

3 出願資格

(1) 一般選抜

次のいずれかに該当する者

- ① 大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者
- ② 学士の学位を授与された者及び令和3年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 令和3年3月までに大学に3年以上在学する者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- ⑨ 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者
- ⑫ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑬ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月までに22歳に達する者

※ 出願資格⑧～⑬により出願しようとする者については、出願資格の事前審査を行いますので、あらかじめ札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）まで申し出て、出願資格審査申請書及び必要書類を提出してください。出願資格の事前審査については、「4 出願資格の事前審査」をご覧ください。

※ 出願時に見込みで受験し、令和3年3月までに卒業（修了）等の要件を満たすことができなかった場合には、入学許可を取り消します。

(2) 社会人特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、令和3年4月1日において教育・研究機関、官公庁、企業等において1年以上の実務経験を有する者

※ 1年以上の実務経験とは、最終出身学校卒業、退学又は除籍後のものとします。

(3) 私費外国人留学生特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当し、日本国籍を有しない者

※ 入学を許可された場合には、遅滞なく大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。

※ 例年、私費外国人留学生特別選抜の出願資格には、『独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）（本学大学院を受験する当年度及び前年度の成績）の本学が指定した科目（日本語）を受験した者で、「読解」、「聴解・聴読解」及び「記述」の合計点が240点（450点満点）以上の者、または独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者』が含まれておりました。令和3年度入試においては、新型コロナウイルス感染症の影響による出願資格として定めている試験の中止等を受け、上記の日本語の能力に関する出願資格を求めません。

4 出願資格の事前審査

(1) 出願資格⑧による出願者

出願資格⑧とは、次のア～ウの要件をすべて満たす者をいいます。

ア 令和3年3月までに、休学期間を除き、大学に3年以上在学する見込みの者

イ 令和3年3月までに、3年次までに配当される全ての必修科目の単位及び卒業に必要な単位のうち80%以上を修得する見込みの者

ウ 在学する大学において、3年次修了時までには単位を修得する授業科目の成績の75%以上が、優秀な成績である見込みの者

※ 優秀な成績とは、点数評価で満点の80%以上に相当する評価とする。

※ 令和3年3月までに、全ての要件を満たすことができなくなった場合は、合格としません。

※ 上記ウについては、出願時までには確定した成績にて審査します。

①申請期間：令和3年1月4日（月）～1月8日（金）〈消印有効〉

②審査結果通知：出願資格を認定された者には、令和3年1月22日（金）までに「出願資格認定書」を送付しますので、所定の期間内に出願手続をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書（H票）、履歴書（D票）、成績証明書、履修中の科目及びその単位数を明記した書類（単位修得見込証明書等）、出身大学の卒業に必要な授業科目・単位数を記載した書類、在学証明書、返信用封筒（市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、384円（速達料含む）の切手を貼付）

※ 書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。

なお、消せるボールペンは使用不可です。

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形2号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

⑤提出先：〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

※ 出願資格⑧を認定された者のうち、選抜試験に合格した者を仮合格とし、仮合格者には仮合格通知書を送付します。

※ 仮合格者については、仮合格の発表後速やかに、在学する大学が発行する3年次修了時までの全ての成績が記載された成績証明書（厳封されたもの）を提出してください。3年次修了時において、上記出願資格ア～ウの見込としていた要件を満たした者を合格とし、合格者には合格通知書を送付します。

※ 本出願資格により合格した者は、在学している大学を退学しなければ入学できません。

(2) 出願資格⑨～⑪による出願者

(1) に準じて取り扱います。ただし、提出書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(3) 出願資格⑫～⑬による出願者

①申請期間：令和3年1月4日（月）～1月8日（金）〈消印有効〉

②審査結果通知：出願資格を認定された者には、令和3年1月22日（金）までに「出願資格認定書」を送付しますので、所定の期間内に「出願手続」をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書（H票）、履歴書（D票）、成績証明書、卒業（退学・除籍）証明書、研究計画書（E票）、返信用封筒（市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、384円（速達料含む）の切手を貼付）

※ 免許、資格等を有している場合は、免許等の取得を証明できる書類を提出してください。

※ 研究業績や、デザイン分野における実務経験を有している場合は、研究業績・実務経験資料（I票）に記入のうえ、詳細資料（発表概要、写真等）を添付して、提出してください。

※ 社会人・私費外国人留学生特別選抜の場合は、出願資格を証明する書類を提出してください。

※ 書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。

なお、消せるボールペンは使用不可です。

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形2号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

⑤提出先：〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

5 社会人の就学に関する配慮

(1) 大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

本研究科では、大学院設置基準 14 条の定めるところにより、昼夜開講制を導入し、社会人が働きながら学べる道を設けています。

(2) 長期履修学生制度

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（2年）での修了が困難であることがあらかじめ見込まれる場合、本課程では、標準修業年限に加えて、最長で2年間在学することができます。

※ 長期履修は入学手続き時に申請してください。在学中の申請も可能ですが、授業料総額は入学手続き時の申請の場合より高くなる場合があります。

6 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、本学大学院が実施する面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

区分	科目名等	備考
一般選抜	面接・試問（注）	入学前の研究成果、入学後の研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。
	英語 (TOEIC/TOEFL のスコア) ※スコアを提出した受験生のみ	「TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト又は IP テストのいずれか)」又は「TOEFL-iBT」のスコアにより、評価します。
社会人・私費外国人 留学生特別選抜	面接・試問（注）	入学前の研究成果、入学後の研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。

(注) 面接・試問について

面接・試問は、20 分間で行います。はじめに、入学前の研究成果、入学後の研究計画について 12 分以内のプレゼンテーションを行い、その後、当該研究計画、専門知識、進学意欲及び社会性等についての面接・試問を行います。

プレゼンテーションで使用するものは自由です。必要なものを各自で持参のうえ、行ってください。100V 電源（1500W 以内）、プロジェクター（接続ケーブル含む）、机（180cm×40cm）、大型イーゼル（置き幅 85cm）は用意していますので、利用可能です。プロジェクターと受験者のパソコンを繋げるケーブルのパソコン側端子は「ミニ D-sub15 ピン」又は「HDMI」です。ケーブルとパソコンを繋げるための変換コネクタが必要となる場合は各自持参してください。変換コネクタを大学から貸し出すことはしません。

プロジェクターについては、当日接続できないなどのトラブルがあっても、試験を続行します。データの印刷物を用意するなど、プレゼンテーションを滞りなく行えるよう、十分に準備をしてください。

なお、他の受験者とのパソコンの共用はできません。

(2) 学力検査等の配点

区分	英語 (TOEIC 又は TOEFL のスコア)	面接・試問	合計
一般選抜	100	500	600
社会人・私費外国人 留学生特別選抜		500	500

※ 英語の点数は、次のとおりスコアを換算します。

[TOEIC]

- ・スコアが 730 点以上の場合：100 点
- ・スコアが 730 点未満の場合：100 点× $\frac{\text{TOEIC のスコア}}{730}$

[TOEFL]

- ・スコアが 79 点以上の場合：100 点
- ・スコアが 79 点未満の場合：TOEFL のスコア×1.2+6.1

※ 一般選抜において、TOEIC 又は TOEFL のスコアを提出しない者は以下の配点とします。

面接・試問 500 点×1.2=600 点満点

(3) 採点・評価基準

① 一般選抜

英語（TOEIC又はTOEFLのスコア）：本課程で学ぶ上で必要な英語力を評価します。

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

② 社会人・私費外国人留学生特別選抜

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

※ 私費外国人留学生特別選抜では、面接・試問において日本語能力も評価します。

(4) 面接・試問の時間割・会場

① 時間割

各受験者の集合時刻は、受験票送付時に通知します。

② 会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(5) 受験上の注意事項

① 面接・試問の会場は札幌市立大学芸術の森キャンパスとしますが、次のいずれかに該当する者については、オンライン（Zoomミーティングのウェブ会議システム）で実施します。

- 1) 日本への出国が本国の定めるところによって制限されている国に「現住所」があり、試験日に日本へ入国できない者
- 2) 日本への入国が日本政府の定めるところによって制限されている国に「現住所」があり、試験日に日本へ入国できない者

※「現住所」を証明する書類として、「出身国の公的機関が発行する現住所が明記された書類」を出願時に提出する必要があります。

※以下の②から⑩までの注意事項は該当しませんが、オンラインでの面接・試問の詳細および受験上の注意事項等について、試験期日の5日前までに対象者へEメールにて通知します。

※受験者の通信環境の不具合により、面接・試問が成立しなかった場合には本学は責任を負いません。また、その場合は欠席扱いとなり、入学者選抜の対象から除きます（入学検定料は返還しません）。

- ② 受験者は、集合時刻までに指定された面接控室に入室し、着席してください。
- ③ やむを得ず集合時刻に遅刻した場合は、集合時刻から20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ④ 当日の持参用具は次のとおりです。

・受験票
 ・プレゼンテーションで使用する物品（パソコン、データを格納したUSBメモリ、印刷物、作品等 ※必要なものを各自で持参）

- ⑤ 物品を事前に郵送することはできません。また、危険物、煙を発するもの、一人では試験室に運べない大きさ・重さの物は、持ち込み不可とします。
- ⑥ 面接・試問のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、試験当日の面接・試問開始前に、プロジェクターとの接続確認をすることが可能です。プロジェクターの設定は固定ですので、画質やサイズ調整はパソコン側で行ってください。
- ⑦ 携帯電話等は、面接控室に入る前に必ず電源を切ってください。
- ⑧ 試験当日は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑨ 試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**
- ⑩ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑪ 自家用車での来場を認めます。駐車場所は受験票発送時の案内文にて通知します。
- ⑫ キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。
- ⑬ 上履きを用意する必要はありません。
- ⑭ 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じてても責任を負えませんので注意してください。
- ⑮ 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。
- ⑯ **以下のいずれかに該当する者は本学の試験を受験することができません。ただし、①に該当し、オンラインで面接・試問を実施する受験者はこの限りではありません。**
 - 1) **新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日までに医師から治癒したと診断されていない者**
 - 2) **保健所等から新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者に該当するとされた者で、待機期間が試験当日にかかる者**
 - 3) **試験当日に37.5度以上の発熱がある者**
- ⑰ この選抜区分の試験内容等に変更がある場合は本学公式ウェブサイトにて公表します。
- ⑱ その他必要が生じた場合は、Eメールや受験票送付の際に併せて通知します。

7 出願手続

(1) 出願期間

令和3年1月29日（金）～2月5日（金）＜消印有効＞

(2) 出願方法

出願書類は、**折らずに**封筒に入れ、「デザイン研究科博士前期課程第2次募集出願書類在中」と朱書きし、(3)の宛先へ、**必ず書留速達またはEMS等(FedEx、DHL、UPS等も可)追跡状況が確認できる配送サービス**で郵送してください。持参による受付は行いません。

(3) 出願先

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(4) 出願書類

出願書類は本学公式ウェブサイトからダウンロードし、各自で印刷してご使用ください。

出願に必要な書類		作成方法等
A票	入学志願票	必要事項をもれなく記入してください。 縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可)の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B票、C票の合計 3か所 の写真貼付欄に、はがれないように全面のり付けしてください。なお、 3枚とも同じ写真としてください 。 ※私費外国人留学生特別選抜で出願される者のうち、過去に日本留学試験(EJU)又は日本語能力試験(JLPT)を受験したことがある者は、自身の日本語能力をアピールするため、A票の「日本語能力に関する試験」の枠に実績を記入してください。
B票	写真票	
C票	受験票	
	受験票送付用封筒 (※サイズ指定あり) 日本国外からオンライン で受験をする者は不要	長形3号サイズの封筒を用意し、郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 384円(速達料含む)の切手を貼付 してください。返信用封筒の切手の料金が不足する場合は、志願者に不足額をお支払いいただきますので、ご了承ください。封筒の色・柄は問いません。
D票	履歴書	「学歴」等を記入してください。
E票	研究計画書	以下の内容について記入してください。 ①研究の背景、②研究の目的や仮説、③研究の新規性と必要性、④研究の方法とその計画、⑤研究の目的に対する検証や評価の方法、⑥参考にできる既往研究 ※研究目的では、何がテーマなのか、どこまで行うつもりなのかを明確にしてください。 ※図表を用いた説明を行っても構いません。 ※自身の専門性や能力を踏まえ、研究を遂行できる根拠を示してください。 ※上記①から⑥の中に、研究指導教員に希望する指導内容を書いてください。

<p>F 票</p>	<p>指導教員連絡状況調書</p>	<p>出願者は出願前に、研究指導を希望する教員と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、入学後の研究指導を受けることができるかどうか問い合わせてください。教員の内諾が得られたら、所定の様式に必要な事項を記入したうえで、内諾を得た教員にEメールで送付し、学生課 大学院入試担当まで提出するよう、依頼してください。</p> <p>※他の出願書類とは異なり郵送で提出する書類ではありません。</p>
	<p>入学検定料 30,000 円の振替払込請求書兼受領証</p>	<p>ゆうちょ銀行または郵便局で、窓口に備え付けの振替払込用紙に、受験者本人の住所、氏名、電話番号、「<u>デザイン研究科 博士前期課程第2次募集</u>」と明記のうえ、<u>入学検定料 30,000 円を納付</u>し、振替払込請求書兼受領証のコピーを提出してください。なお、払込手数料は本人負担です。</p> <p>【振込先】口座名称：公立大学法人札幌市立大学 口座番号：02700-2-95680</p> <p>※日本国外在住のため、日本の郵便局が利用できない場合は、原則、銀行の外国送金（電信送金）により、円建てで本学指定の銀行口座へお振込みいただきますので、事前に学生課 大学院入試担当までお問合せください。なお、振込手数料は本人負担です。</p>
	<p>成績証明書</p>	<p>出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行し、<u>厳封したもの</u>を提出してください。</p> <p>※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず日本語訳を添付してください。</p>
	<p>卒業（見込）証明書 又は 学位授与証明書等</p>	<p>出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行する卒業（見込）証明書、独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書、学位授与申請受理証明書のいずれか（<u>厳封したもの</u>）を提出してください。</p> <p>※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず日本語訳を添付してください。</p>
	<p>出願資格認定書</p>	<p>事前審査において出願資格を認定された者のみ提出してください。</p> <p>なお、令和2年度に本学が発行した出願資格認定書をもって本学デザイン研究科博士前期課程に出願し、受理されたことがある場合は、認定書の提出は必要ありません。</p>
<p>一般選抜に出願する者のうち該当者のみ提出してください。</p>		
	<p>TOEIC 又は TOEFL の成績証明書</p>	<p>TOEIC 又は TOEFL の成績証明書（出願時から<u>過去3年以内</u>に受験したもの）</p> <p>①TOEIC Listening & Reading Test 受験者</p>

		<p>TOEIC 公開テスト Official Score Certificate (公式認定証) 又は TOEIC-IP テストのスコアレポート (個人成績表) の原本を提出してください。</p> <p>※確認後、返却します。</p> <p>②TOEFL 受験者</p> <p>TOEFL-iBT の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report の原本を提出してください。</p> <p>※確認後、返却します。</p>
<p>社会人特別選抜に出願する者のみ提出してください。</p>		
	<p>在職期間証明書 又は 在職期間を証明できる 書類の写し</p>	<p>在職期間証明書 (G 票) は、勤務先又は従事していた勤務先が作成し、勤務先等の公印があるものを提出してください。</p> <p>在職期間証明書の提出ができない場合は、年金に関する書類等、在職期間を証明できる書類の写しを提出してください。</p>
<p>私費外国人留学生特別選抜に出願する者のみ提出してください。</p>		
	<p>住民票等</p>	<p>在留カードの写し (表裏両面) 及び市区町村が発行する国籍・在留資格・在留期間等が明記された住民票 (コピー不可)を提出してください。</p> <p>在留カードを持っていない者及び市区町村に住居登録の手続を行っていない者は、パスポートの写し (査証のページを含む) を提出してください。</p>
<p>オンラインでの受験を希望する者 (試験日に日本へ入国できない者) のみ提出してください。 ※詳細は 6 (5) 受験上の注意事項の① (7 ページ) をご確認ください。</p>		
	<p>現住所が確認できる 公的書類</p>	<p>出身国の公的機関が発行する現住所が明記された書類の原本</p>

- 注) 1. 書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。
2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。
 3. 出願書類は日本語で記入してください。
 4. 「3 出願資格 (1) の② (2 ページ)」において出願時に学位授与の申請期間が到来していない場合には、最終出身学校が発行する学位授与申請予定証明書 (様式任意) を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 「TOEIC又はTOEFLの成績証明書」の提出は任意となります。なお、TOEFLは「TOEFL iBT Special Home Edition」も可とします。提出する場合・提出しない場合の配点は、7ページに記載していますので必ず確認してください。

※例年、「TOEIC又はTOEFLの成績証明書」の提出は必須です。令和3年度入試においては、新型コロナウイルス感染症の影響によるTOEIC及びTOEFL試験の中止等を受け、提出を任意としています。

- ③ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
- ④ 受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
- ⑦ 出願にあたって、研究指導を受けようとする研究分野の教員（16ページの『研究指導担当教員一覧』（16ページ）参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、**研究指導の内諾を得てください。**教員の連絡先は、本学のウェブサイトに掲載している「教員一覧」を参照してください。教員への連絡方法が分からない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
- ⑧ 入学時に日本へ入国ができなかった者は、次のいずれかの対応となりますので、**必ず事前に確認し、了承のうえ、出願してください。**

1) 日本への入国ができるようになるまで休学する

本学には休学制度があり、やむを得ない事由により引き続き2月以上修学することができない学生は休学を申請することができます。休学期間は授業料の徴収はありません。日本への入国ができるようになるまで休学申請をし、入国できるようになってから修学を開始することができます。ただし、休学期間は最大で2年間です。

2) 日本国外からオンラインで修学する

令和2年度、本学大学院ではオンライン授業を開講しました。令和3年度も引き続きオンライン授業を実施するかは決定していません。日本国外からオンラインで修学する対応を選択した場合、受験者にとって以下の不利益が生じる可能性があります。

- ・ 対面で開講する授業があった場合は、その授業を履修することができないことがあります。
- ・ 大学の施設を利用することができません。
- ・ 日本国外にいる期間は院生研究支援費（大学院生が使用できる研究費）の利用が大幅に制限されます。
- ・ チューター制度（外国人留学生に対し、本学の学生が学習支援や大学生活上の支援を行うもの）を利用することができません。
- ・ その他、修学を進める上で、入国できる場合とは異なる対応が発生する可能性があります。

※上記いずれの場合も、入学から2年間での修了ができなくなることがあります。

(6) 身体に障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で身体に障がい等（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）のある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、令和2年12月18日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

8 合格者発表

(1) 発表日時

選抜区分	発表日時
一般選抜	令和3年3月17日(水) 10:00
社会人特別選抜	
私費外国人留学生特別選抜	

(2) 発表方法

合格者受験番号を次の場所に掲示するとともに、合格者には合格通知書、仮合格者には仮合格通知書を送付します。ただし、日本国外からオンラインで受験をした者への合格通知書等の発送については到着が前後する場合があります。

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(3) インターネットによる合格者受験番号の提供

本学のウェブサイトにも合格者受験番号を掲載します。

(掲載時刻は、合格者発表日の10:00頃を予定しています。)

(4) 注意事項

- ① 合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。
- ② インターネットによる合格者受験番号の提供は、合格の公示に代わるものではありません。
- ③ 受験番号の読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めません。

9 入学手続及び初年度納付金

(1) 入学手続

① 入学手続期間

令和3年3月17日(水)～3月23日(火)〈最終日の17:00まで〉

※出願資格⑧～⑪(3ページ)により受験し、合格した者については、次の期間内に手続きを行ってください。令和3年3月22日(月)～3月26日(金)〈最終日の17:00まで〉

※期限までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。ただし、日本国外からオンラインで受験をした者については、上記期間を過ぎて本学に到着した場合であっても、期間内に発送したことが明らかな場合は受理することがあります。

② 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「本人持参」又は「郵送」により行ってください。

③ 入学手続場所等

ア 持参による手続(土・日曜日の受付は行いません。)

受付時間：9:00～17:00

手続場所：札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森1丁目）

イ 郵送による手続

事前に電話連絡の上、「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。

送付先：〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森 1 丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(2) 初年度納付金

① 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 札幌市内居住者 141,000円

イ 上記以外の者 282,000円

(注)「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有することが住民票で確認できる者を指します。

② 授業料

ア 金 額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期（4月）、後期（10月）の2回に分けて徴収します。

③ その他

ア 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

イ 傷害保険料等の諸経費については、別途お知らせします。

※日本国外在住のため、日本の郵便局が利用できない場合は、原則、銀行の外国送金（電信送金）により、円建てで本学指定の銀行口座へお振込みいただきますので、事前に学生課 大学院入試担当までお問合せください。なお、振込手数料は本人負担です。

10 入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

(1) 請求の方法

受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。

(2) 開示する内容

科目別得点及び総合得点

(3) 受付・開示期間

令和3年5月6日（木）～5月31日（月）（ただし、土・日曜日を除く。）

(4) 受付・開示時間

9：00～17：00

(5) 開示する場所

札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森1丁目 TEL 011-592-2371）

(6) 請求に必要な書類

受験票（本人であることを確認します。本学在学生については、学生証でも可。）

【研究指導担当教員一覧】

人間空間デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
齊藤 雅也	教授	主指導教員 資格者	都市・建築環境デザイン、熱環境設計・評価、建築設備計画、住まい方・住みこなし、住環境教育（住育）
椎野 亜紀夫	教授	主指導教員 資格者	緑地計画、公園デザイン、遊び場、こども、スケッチ分析、空間解析、GIS
山田 良	教授	主指導教員 資格者	建築デザイン、空間デザイン、環境デザイン、環境芸術研究、建築設計、ランドスケープデザイン、国際プロジェクト連携
小林 重人	准教授	主指導教員 資格者	ソーシャルデザイン、まちづくり、進化経済学、複雑系科学、サードプレイス、フィンテック、シビックテック、ゲームデザイン、教育デザイン
森 朋子	准教授	主指導教員 資格者	都市計画、都市デザイン、歴史的環境保全、集落・町並み、文化的景観、文化遺産
山田 信博	准教授	主指導教員 資格者	建築設計、居住計画、リノベーション、既存ストック活用
大島 卓	講師	副指導教員 資格者	環境デザイン、ランドスケープデザイン、近代化産業遺産の動態保全、地域再生
片山 めぐみ	講師	副指導教員 資格者	コミュニティデザイン、建築計画、環境心理・行動学
小宮 加容子	講師	副指導教員 資格者	ユニバーサルデザイン、キッズデザイン、遊びのデザイン、多世代交流、障がい者・高齢者支援
金子 晋也	助教	副指導教員 資格者	建築意匠、建築構法

人間情報デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
石井 雅博	教授 (研究科長)	主指導教員 資格者	デザイン心理学、認知、感性、画像処理、バーチャルリアリティ、行動・運動、眼球運動、インタラクション、脳計測、心理物理学、情報工学
安齋 利典	教授	主指導教員 資格者	プロダクトデザイン、デザインマネジメント、デザインプロセスとデザインの役割、ヒューマンセンタードデザイン、ウェブデザイン
柿山 浩一郎	教授	主指導教員 資格者	情報プロダクト評価、インタラクションデザイン評価、実験室実験、感性情報学
藤木 淳	教授	主指導教員 資格者	メディア芸術表現、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学
細谷 多聞	教授	主指導教員 資格者	プロダクトデザイン、メディアアート、デジタルデザイン、コンテンツデザイン
三谷 篤史	教授	主指導教員 資格者	メカトロニクス、アクティブノイズコントロール、トライボロジー、マイクロパーツフィード、機械力学
若林 尚樹	教授	主指導教員 資格者	情報デザイン、インタラクションデザイン、ワークショップデザイン、サービスデザイン
張 浦華	准教授	主指導教員 資格者	感性情報学、感性評価、暮らしの道具デザイン、セラミックデザイン
横溝 賢	准教授	主指導教員 資格者	情報デザイン、グラフィックデザイン、ブランド構築、プロジェクトデザイン、活動のデザイン、共創デザイン、当事者デザイン、一人称研究、デザイン知
金 秀敬	講師	主指導教員 資格者	デザイン価値、検証計画、マルチモダリティ、エクスペリエンスデザイン
松永康佑	講師	副指導教員 資格者	コンピュータグラフィックス、仮想身体、インタラクティブアート、ゲーム
矢久保 空遥	助教	副指導教員 資格者	インターモダリティ、音の印象評価、音響解析、インタラクションデザイン

希望する分野の主指導教員資格者の中から1名を選び、研究計画書【G票】の「希望する研究指導教員」欄に記入してください。

学生1名につき1名の主指導教員を定めます。主指導教員が必要と認めた場合は、主指導教員の他に副指導教員を定めることができますので、指導を受けようとする主指導教員と相談のうえ決めてください。副指導教員とすることができるのは、主指導教員資格者または副指導教員資格者です。



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

【入試に関する問合せ先】

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

TEL:011-592-2371 FAX:011-592-2374

e-mail: gakusei@scu.ac.jp

<https://www.scu.ac.jp/>
